

【背景】

島根スサノオマジックの本拠地「松江市総合体育館」を観客席5,000席以上の新B1入会基準適合アリーナに改修することで、周辺エリアにおける人流が活発化

→ 賑わいづくりのチャンス

【エリアの現状と課題】

- ・ 総合体育館周辺にある県立プール跡地は、平成19年に取得以降、駐車場や広場としての利用がメインで、駅に近く街の中心地にあるという立地の強みを20年近く活かし切れていない
- ・ 北公園は昭和57年に設置後、約40年が経過。時代にマッチした整備や配置検討により、一層の魅力を引き出す余地がある。



【目的】

総合体育館周辺エリア未来ビジョン検討会議を設置し、北公園・県立プール跡地をはじめとする総合体育館周辺エリアの、将来にわたる活用方針の検討を行い、必要な機能とその配置を盛り込んだ未来ビジョンを策定する

総合体育館・北公園・県立プール跡地周辺エリアを、スポーツ・商業・遊び場に活用し賑わいのある場所へ

